

おはなしグループがおはなしの出前で読んだ 本の学校への団体貸出

国分寺市立本多図書館 編

実践事例	
1	対象(年齢・学年)等 : 市内各小学校の各学年
2	実施時期 : 通年
3	概要 : おはなしグループが小学校でおはなしの出前(絵本の読み聞かせやストーリーテリング、パネルシアター等)を行った際に、当日紹介した本を子どもたちが読めるように学校に置いてきて、子どもたちに読んでもらう。セットは公共図書館が用意する。
4	<p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貸出を希望する学校(学年)は、事前に公共図書館に団体登録をしてもらう。 ・当日貸し出しする本を公共図書館が袋にセットし、おはなしグループに預け、当日、該当の学年に渡してもらうことにより、団体貸出を行う。 ・貸出冊数は6冊以内とし、期間は2週間まで。 ・1学年4クラス以上の学年には、同じ内容の本を2セット貸し出している。 ・図書館から貸し出す際は、セットを袋に入れておはなしグループに渡し、学校での管理および返却は先生にお願いをしている。 <p>(図書館全館で実施)</p>
5	<p>参加者の反応</p> <p>子どもは、読んでもらった本や語りを、自身でもう一度読みたいと思い、おはなしの時間が終わるとすぐに手に取って、自分が気に入った本を読んでいる。</p>
6	<p>連携した諸機関</p> <p>小学校</p>